

「滋賀県の安全・安心情報の配信（しらせる滋賀情報サービス） について」のアンケート結果

滋賀県では、防災をはじめとする地域の安全・安心情報を電子メール等や地上デジタル放送を活用して提供する「しらが（しらせる滋賀情報サービス）」を実施しています。

「しらが（しらせる滋賀情報サービス）」が、県民の皆様にとりどれだけ認知されているか、安全・安心情報についてどのようなニーズがあるのかをお聞きし、今後の施策の参考にするためのアンケート調査を実施しました。

★調査時期：令和元年9月

★対象者：県政モニター399人

★回答数：338人（回収率84.7%）

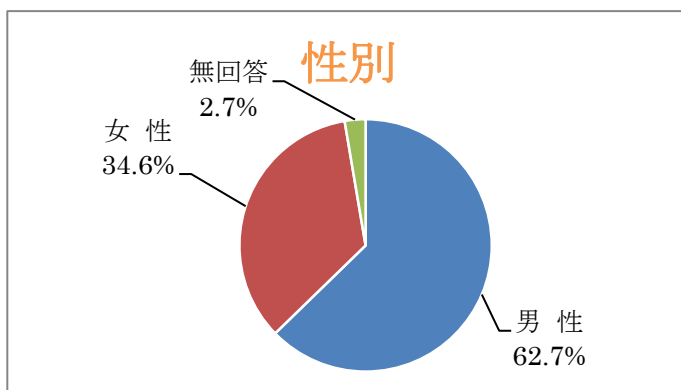
★担当課：総合企画部 情報政策課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

【属性】

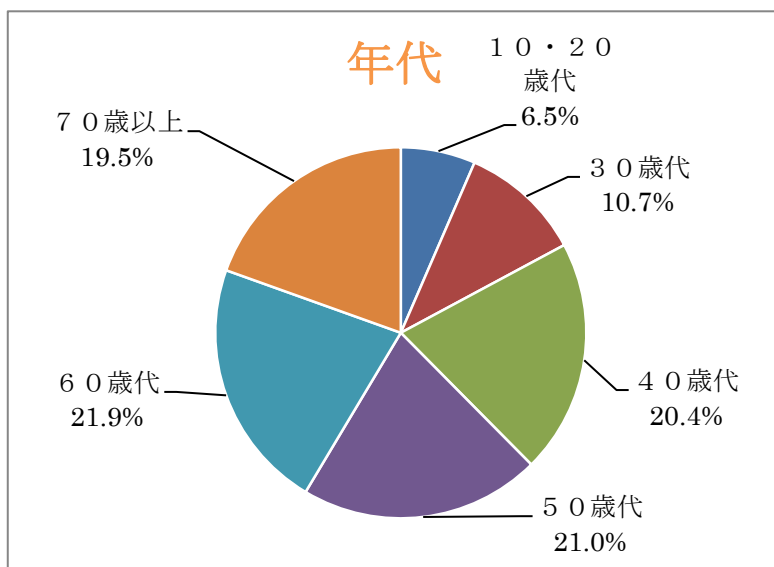
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	212	62.7
女性	117	34.6
無回答	9	2.7
合計	338	100.0



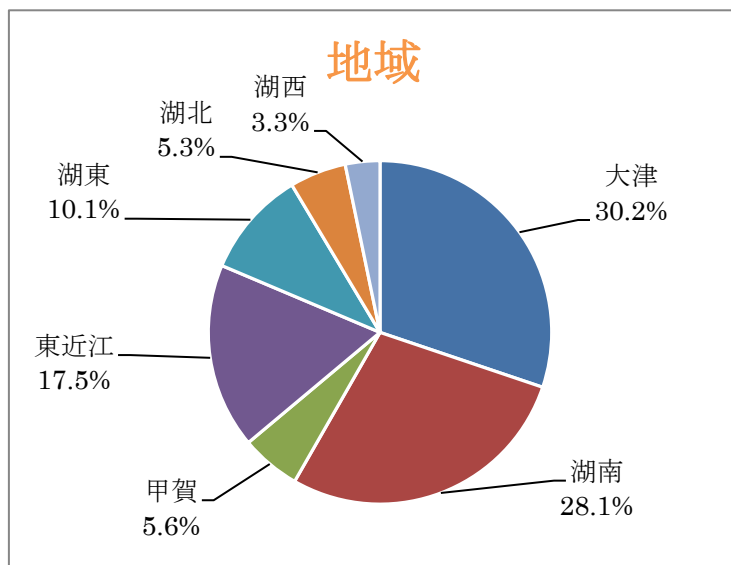
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	22	6.5
30歳代	36	10.7
40歳代	69	20.4
50歳代	71	21.0
60歳代	74	21.9
70歳以上	66	19.5
合計	338	100.0



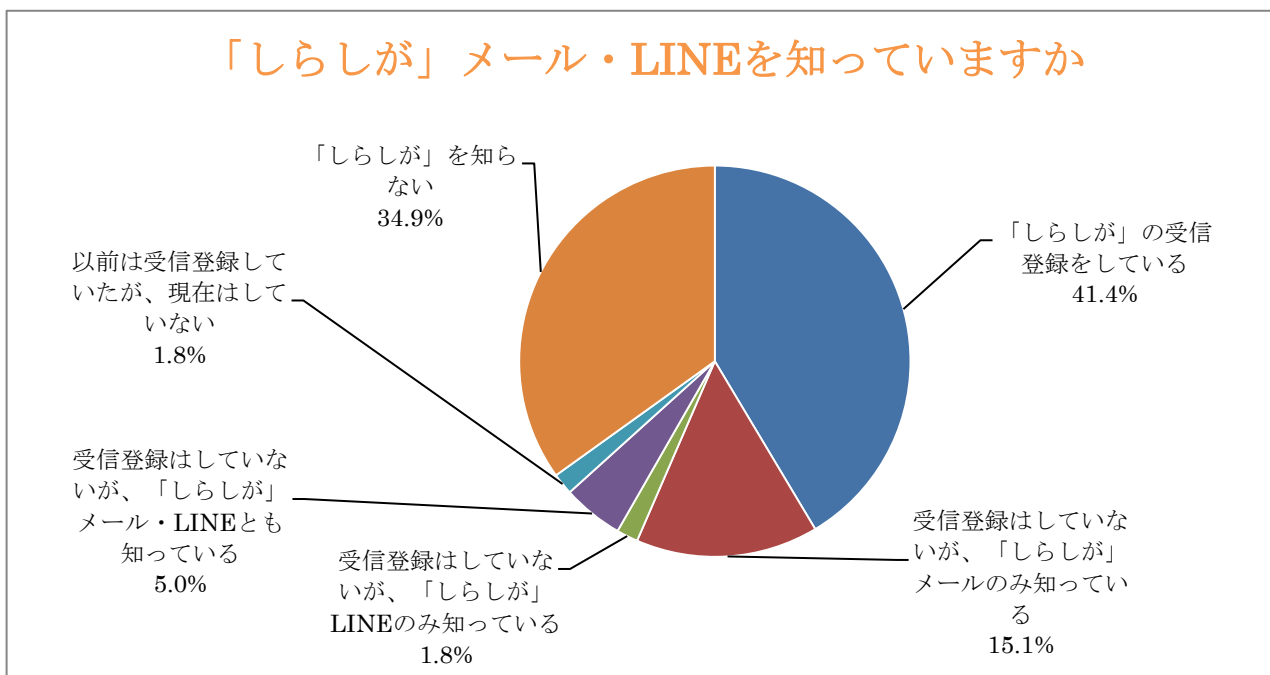
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	102	30.2
湖南地域	95	28.1
甲賀地域	19	5.6
東近江地域	59	17.5
湖東地域	34	10.1
湖北地域	18	5.3
湖西地域	11	3.3
合計	338	100.0



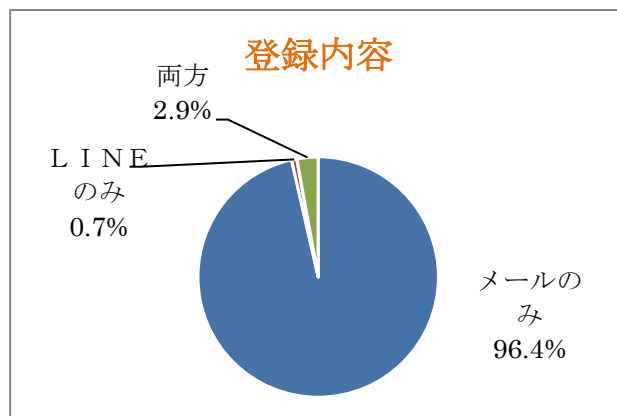
問1 「しらしが(しらせる滋賀情報サービス)」では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、御希望の方へ電子メールとLINEで配信を行っています。この「しらしが」メールとLINEについて知っていますか。
(回答チェックは1つだけ。n=338)

項目	人数(人)	割合(%)
「しらしが」の受信登録をしている	140	41.4
受信登録はしていないが、「しらしが」メールのみ知っている	51	15.1
受信登録はしていないが、「しらしが」LINEのみ知っている	6	1.8
受信登録はしていないが、「しらしが」メール・LINEとも知っている	17	5.0
以前は受信登録していたが、現在はしていない	6	1.8
「しらしが」を知らない	118	34.9
合計	338	100.0



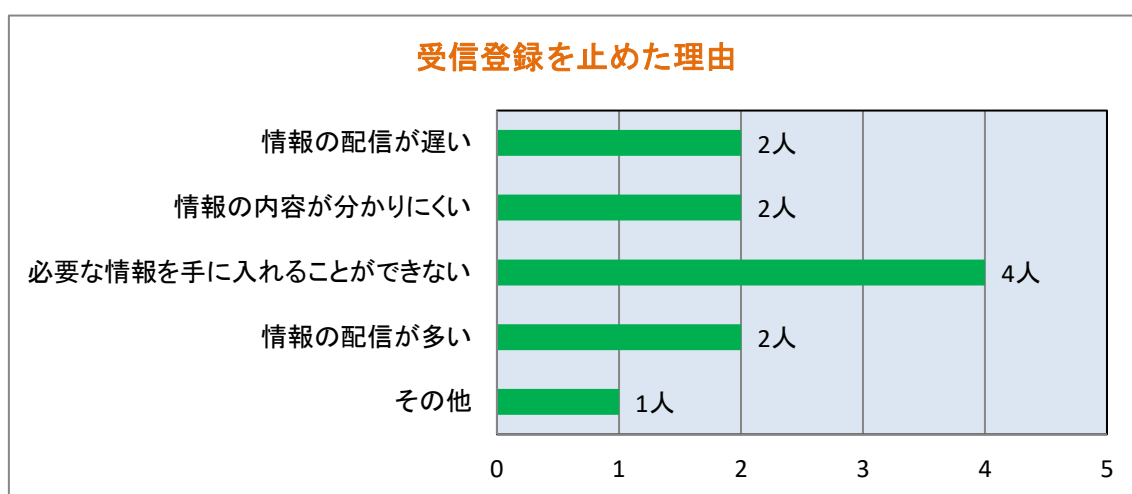
問2 問1で「「しらが」の受信登録をしている」を選択された方にお尋ねします。
 御登録いただいているのはメールですか、LINEですか。(回答チェックは1つだけ。
 n=140)

項目	人数(人)	割合(%)
メールのみ	135	96.4
LINEのみ	1	0.7
両方	4	2.9
合計	140	100.0



問3 問1で「以前は受信登録していたが、現在はしていない」を選択された方にお尋ねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも。 n=6)

項目	人数(人)	割合(%)
情報の配信が遅い	2	33.3
情報の内容が分かりにくい	2	33.3
必要な情報を手に入れることができない	4	66.7
情報の配信が多い	2	33.3
その他	1	16.7

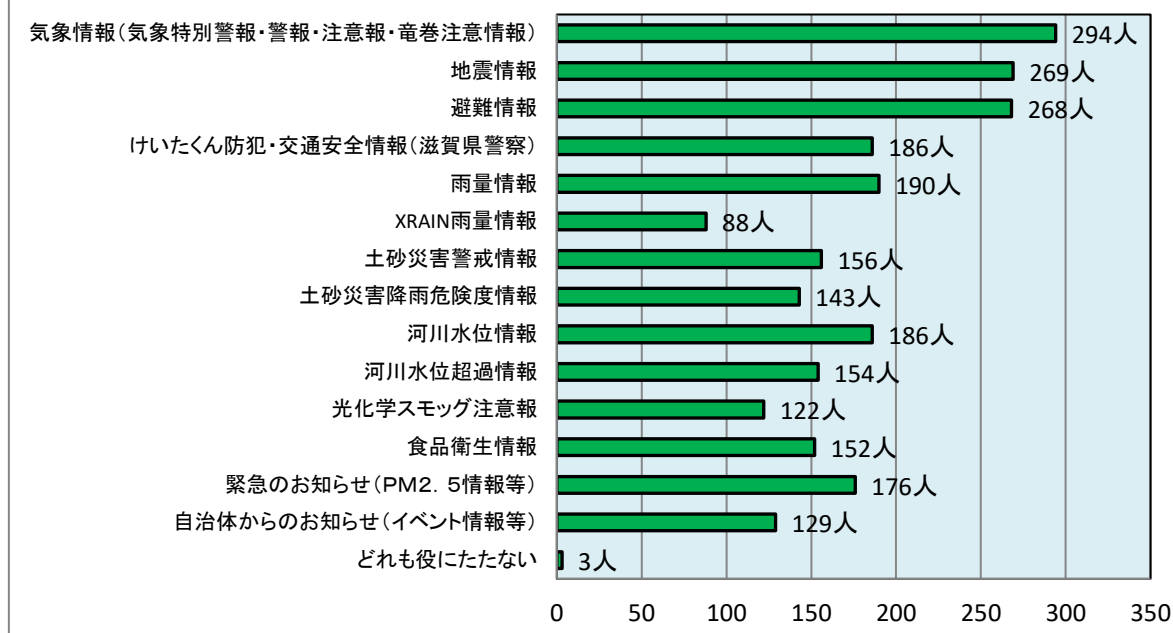


問4 「しらしが」では以下の情報の配信を行っています。

あなたが役に立つと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。n=338)

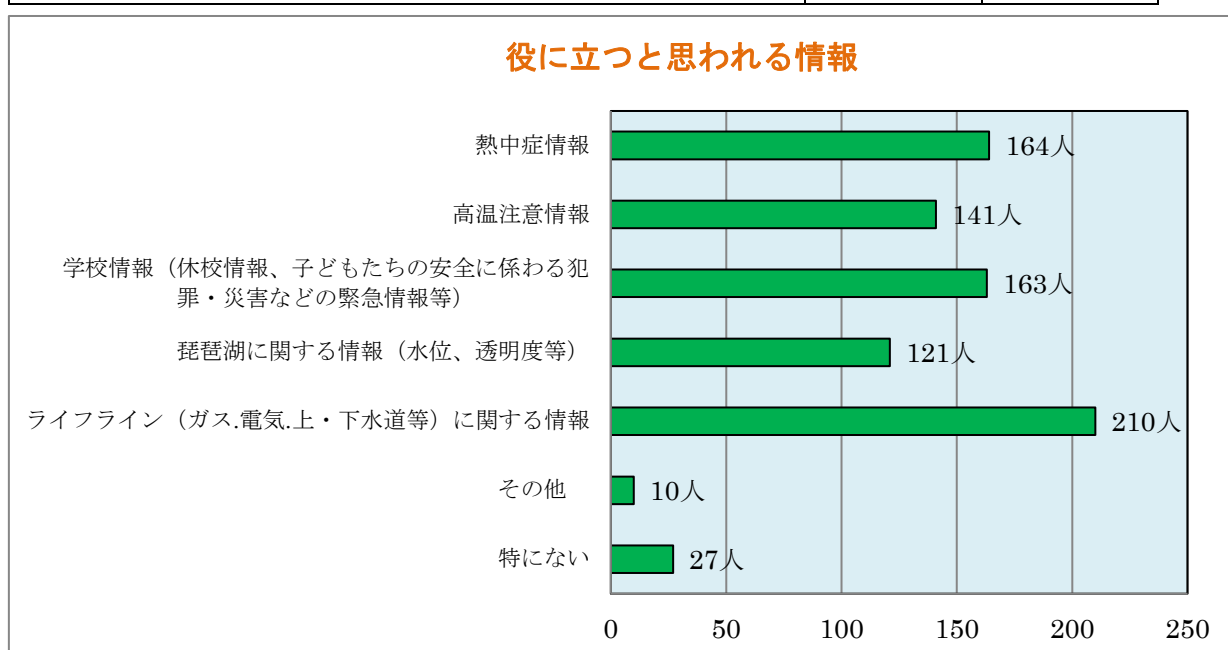
項目	人数(人)	割合(%)
気象情報(気象特別警報・警報・注意報・竜巻注意情報)	294	87.0
地震情報	269	79.6
避難情報	268	79.3
けいたくん防犯・交通安全情報(滋賀県警察)	186	55.0
雨量情報	190	56.2
XRAIN雨量情報	88	26.0
土砂災害警戒情報	156	46.2
土砂災害降雨危険度情報	143	42.3
河川水位情報	186	55.0
河川水位超過情報	154	45.6
光化学スモッグ注意報	122	36.1
食品衛生情報	152	45.0
緊急のお知らせ(PM2.5情報等)	176	52.1
自治体からのお知らせ(イベント情報等)	129	38.2
どれも役にたたない	3	0.9

役に立つと思われる情報



問5 「しらしが」で今後配信した方が良いと思われる情報はどれですか。(「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=338)

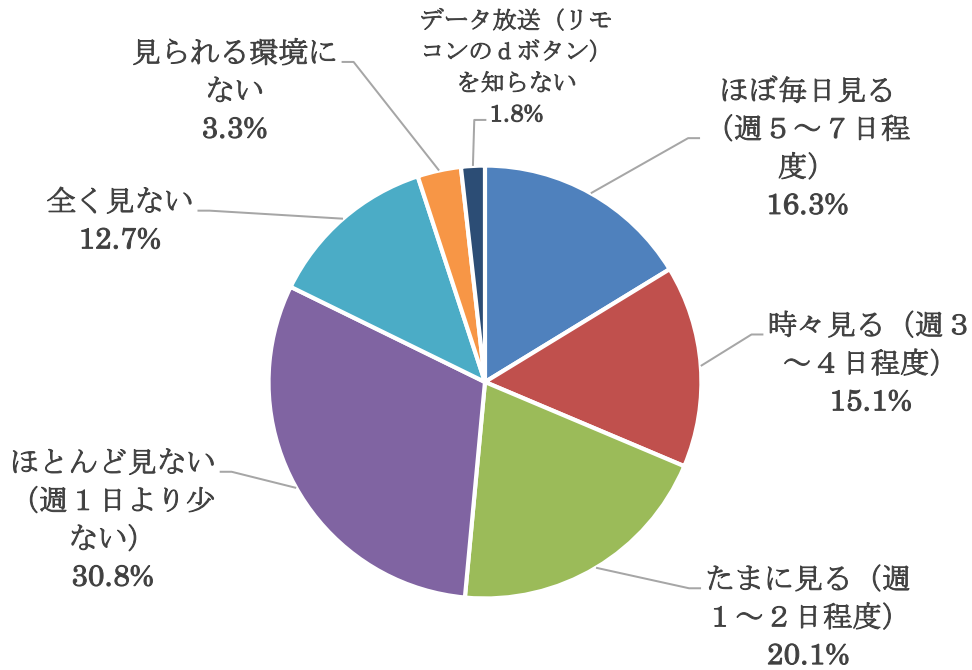
項目	人数(人)	割合(%)
熱中症情報	164	48.5
高温注意情報	141	41.7
学校情報(休校情報、子どもたちの安全に係わる犯罪・災害などの緊急情報等)	163	48.2
琵琶湖に関する情報(水位、透明度等)	121	35.8
ライフライン(ガス・電気・上・下水道等)に関する情報	210	62.1
その他	10	3.0
特にない	27	8.0



問6 地上デジタル放送のデータ放送(リモコンのdボタン)を普段どの程度利用していますか。(回答チェックは1つだけ。n=338)

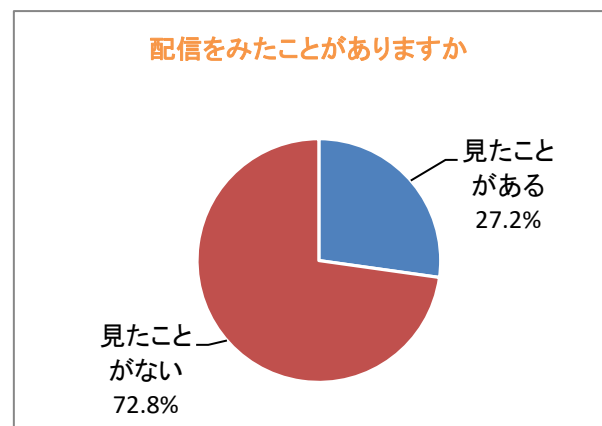
項目	人数(人)	割合(%)
ほぼ毎日見る(週5~7日程度)	55	16.3
時々見る(週3~4日程度)	51	15.1
たまに見る(週1~2日程度)	68	20.1
ほとんど見ない(週1日より少ない)	104	30.8
全く見ない	43	12.7
見られる環境にない	11	3.3
データ放送(リモコンのdボタン)を知らない	6	1.8
合計	338	100.0

データ放送による「防災、安心、安全情報」の配信
を見たことがありますか



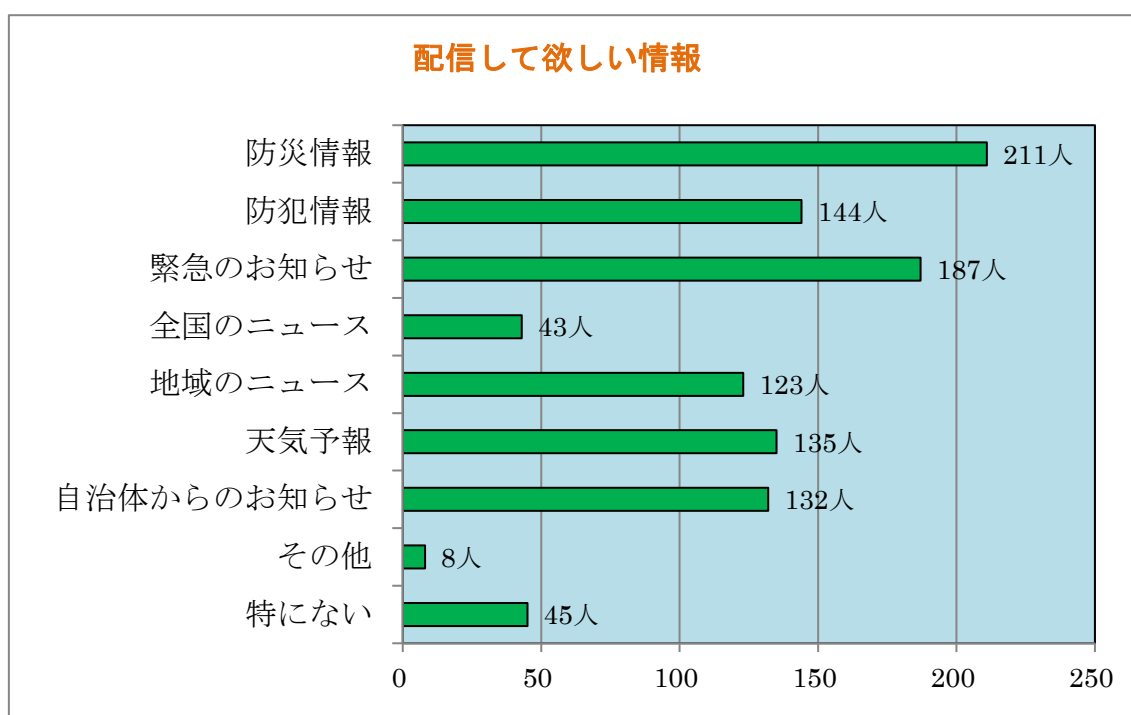
問7 「しらせる滋賀情報サービス」では、びわ湖放送の地上デジタル放送のデータ放送を通じて、「防犯情報」や「食中毒情報」等の「防災、安心・安全情報」を配信しています。この情報を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=338)

項目	人数(人)	割合 (%)
見たことがある	92	27.2
見たことがない	246	72.8
合計	338	100.0



問8 地上デジタル放送のデータ放送で配信してほしいと思われる情報はどれですか。
 (「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。 n=338)

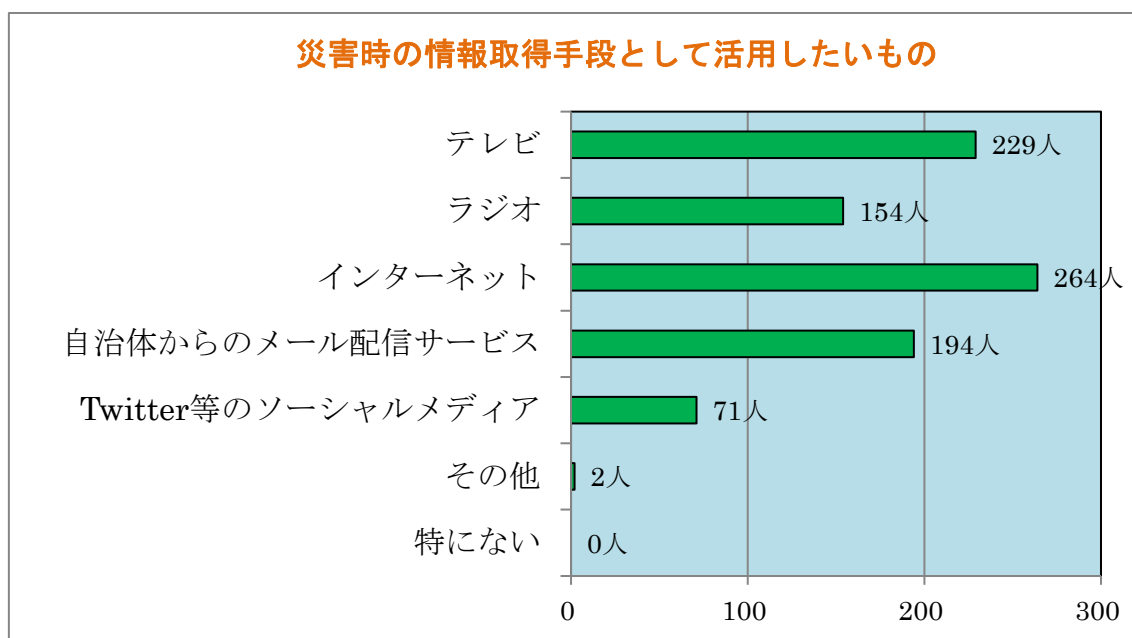
項目	人数(人)	割合(%)
防災情報	211	62.4
防犯情報	144	42.6
緊急のお知らせ	187	55.3
全国のニュース	43	12.7
地域のニュース	123	36.4
天気予報	135	39.9
自治体からのお知らせ	132	39.1
その他	8	2.4
特にない	45	13.3



問9 地震等の災害発生時の情報の取得手段として活用したいものはどれですか。

(回答チェックはいくつでも。 n=338)

項目	人数(人)	割合(%)
テレビ	229	67.8
ラジオ	154	45.6
インターネット	264	78.1
自治体からのメール配信サービス	194	57.4
Twitter等のソーシャルメディア	71	21.0
その他	2	0.6
特にない	0	0.0



問10 滋賀県の安全・安心情報の配信について、ご意見がありましたらお聞かせください。(400字以内) (抜粋)

- 河川の水位情報は、自分で取りに行くには面倒な情報なので、メール配信はありがたい。メールやインターネットを使わない(使えない)世代へも、TVのデジタル放送で配信しているのは、良いと思う。継続してもらいたい。
- お知らせ情報のうち、「感染症流行情報」は、子供がいない家庭にとっても有用。一方、催し物情報等は不要と感じる。受信情報の選択ができるのであれば、なお良い。(お知らせ情報内、カテゴリー毎の受信選択可)

- 福井県の原発情報も配信の中に入れてもらえると、常に意識できると思います
毎日定期的に自然（気温・湿度・風力・気圧等）関係の情報と、せつかく存在する
防災ポータル放射線モニタリング結果などを組み合わせ、前日との比較等をした
情報を発したらどうでしょう？
- 住んでいる地域等の限られた地域の気象情報を即座に知らせるシステムをお願い
したい。たとえば私の住んでいる地域には、大雨、台風時にはいつも危険が伴いま
す。このため、きめ細やかな情報をお願いしたい。また、消防団や防災士からの情報
をリアルタイムに提供してほしい。
- 地震等は自分で気づき、ネットを使って調べようと思うが、事件のように突発的に
起こる事には気づけないので知らせてほしいと思う。
- 最近の安全・安心情報は益々重要になっていますので、カテゴリーにとらわれず県
民に知らせる必要のある内容に関しては積極的に発信すべきと思います。安全・
安心は台風、地震、ゲリラ豪雨だけでなく、琵琶湖の水位、透明度、水質、外来生
物等の自然情報、食品衛生関連、不審者情報、等々知らせる行動が必要ではと思
います。
- 全国版のニュースよりわかりやすいです。地域の情報なので、信頼でき、またさら
に細かい地域の情報もあるので、つかみやすいです。
- 滋賀県でも地域によっては、状況が違うので、その地域に合った情報が欲しい。市
町といっても、特に天気予報や警報などが自分の住む地域にあてはまるのかどうか
わからないので、できれば地区単位での情報があるとありがたい。
広い市にお住まいの方もそうではないかと思う。
- まだまだうまく市民に伝わっていないように思います。いかに宣伝PRしていくの
か？というところにも力を入れていていただきたいと思います。
- 世代によっては、インターネットを活用した、スマホなどの情報伝達が有効になる
とは思いますが、しかし、情報弱者である、高齢者、児童、障害者等への情報伝達手
段の構築をご検討いただきたい。

- 高齢者等には、携帯電話の操作、登録方法が判らないからしない人も多いと思うので、携帯電話会社と連携。（カウンターに登録を促すチラシを置くなど）もっと目に触れる様にして活用できればしらがの価値を活かすことができると思う。
- 必要な時に必要な情報が欲しいが、欲しい情報あり過ぎてメール配信希望セットしておく、今度はそれらをチェックするのに時間かかってしまう。
- おそらく E メールを欠かさずチェックする人は少ないと思うので重要性の高い情報は LINE などの利用頻度が高いメディアで配信したほうがいいと思う。重要な情報は NHK の d ボタンで配信してほしい。
- 気象などの情報は民間のインターネット情報を利用しているのでソチラともタイアップすることに力を注いでもいいのではないか。
- スマートフォンを持っていないのでソーシャルメディアをつかった情報発信の充実には関心が持てない。
- マルチメディアにする必要があると思います。停電したときにつながり、活用できるメディアも用意する必要があります。
- テレビ、大手新聞では滋賀の事故情報などが殆ど取り上げられることがない。住民として身近な事故、犯罪情報はできるだけ速やかに知りたい。
- 配信タイトルの付け方を簡潔で一目で内容がイメージできるようになるようにご検討ください。
- 不要不急のニュースについては、正午や 15 : 00 等、時刻を統一して配信するとよいのではないか。
- これまで、適時に随時配信していただき大変に活用しています。メールで受信していますが、それ以外にも様々な方法で発信されていることを知り、滋賀県の安全への配慮がとても良いと感じています。